

令和7年度 文字・活字文化資源活用推進事業の採択事業概要①

令和7年10月



茨城県 (株) ブックエース「いばらき読書フェスティバル」

書店・出版社・作家等の連携

- ✓書店や出版社、作家等が連携したイベント「いばらき読書フェスティバル」(子ども向けイベント、書籍販売等)を実施。＜11月＞
- ✓「読むこと、書くこと」をテーマに、地域の作家や漫画家などと連携して、地域独自のコンテンツ「文学の副読本」を作成し、副読本の執筆者による出前講座を併せて実施。

- ◎地域振興への寄与及び、文字・活字文化の振興に資する。
- ◎作家の言葉に触れる機会を作り、文学に興味を持つ者を増やす。



子ども向けイベント
(イメージ)



副読本の作成 (イメージ)



イベントでの書籍販売 (イメージ)

京都府 京都府書店商業組合「KYOTO BOOK PARK 2025」

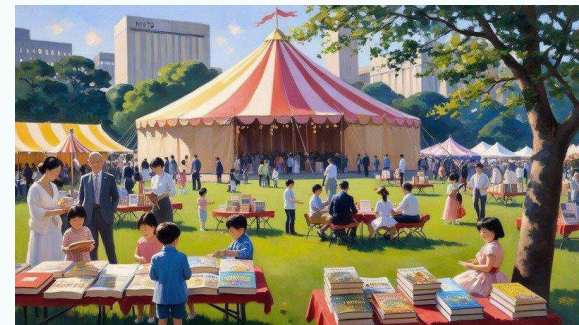
書店・出版社・作家等の連携

- ✓書店や出版社、作家等が連携したイベント「KYOTO BOOK PARK」(地元作家や著名人によるイベント、書籍販売等)実施。＜11月＞
- ✓地域の書店と文化施設等が連携し、京都の古典などをテーマとしたワークショップ、スタンプラリーなどを開催。

- ◎文字・活字のエンターテインメント化を図り、文字・活字文化に触れる人口の拡大に資する。
- ◎地域の関係者全体が関わることにより、持続的な文字・活字振興施策を生み出す素地となる。



人気声優のトークイベント



イベントに関連した書籍を展示販売
(イメージ)

令和7年度 文字・活字文化資源活用推進事業の採択事業概要②

兵庫県

日本出版販売（株）「ZINE-KOBE（ジンコウベ）」

取次と書店等の連携

- ✓神戸の魅力をテーマとした情報発信と周遊型謎解きの内容を掛け合わせた独自のコンテンツ「ZINE-KOBE（ジンコウベ）」を制作し、新神戸駅に設置する無人書店や周辺書店にて販売。＜11月頃＞

◎観光やインバウンドをターゲットにした独自のコンテンツを制作し、文化・活字文化振興を通じた地域活性化に資する。



完全無人書店
「ほんたす しんこうべ」

画像提供：丹青社
撮影：林 巧



冊子「ZINE（ジン）」（イメージ）



謎解きイベント（イメージ）

東京都 他

（株）トーハン「物語の自動販売機」

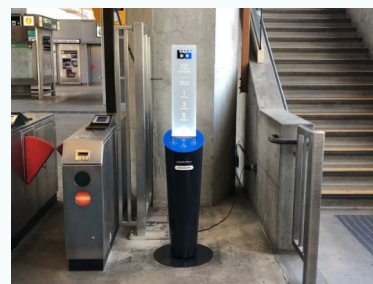
取次と行政・企業等の連携

- ✓フランス発で世界各国に先行事例のある「Short Story Dispenser」を参考として、数分程度で物語を楽しめる独自のコンテンツを楽しむサービス（「物語の自動販売機」）を町のスポット等に設置。（駅や文学館、イベントホールなどで設置予定）

◎行政などと連携し、地域の関連図書との出会いや地域の書店への誘導、作家を活用した地域活性化などへつなげる。



提供コンテンツ（イメージ）



「Short Story Dispenser」駅改札横の設置例



「物語の自動販売機」機体画像（イメージ）

令和7年度 文字・活字文化資源活用推進事業の採択事業概要③

岩手県

岩手県「いわての文字・活字文化」

兵庫県

(株) omochi「ZINE（ジン）」

行政と書店・出版社等の連携

- ✓書店、出版社、作家、教育機関、地元新聞社など、幅広い連携組織を構築して、文字・活字文化資源を広く調査・収集、活用方を検討。
- ✓本との出会いや書籍制作の流れなどを紹介する独自のコンテンツ「オリジナル教材」を作成。
- ✓観光資源として「文学さんぽ」モデルコースの作成や教材を活用した展示物の提供など文字・活字文化への関心を高める取組を実施。

◎地域における文字・活字文化の発信拠点・担い手である関係機関と連携した取組により、地域活性化に資する。



文学さんぽ（イメージ）



文学の国いわて
デザイン



岩手にゆかりある作家の「文学の国いわて塾」

企業と新聞社・学校等の連携

- ✓地域の食文化・文学作品をテーマに、県内の学生が新聞社と連携して、現地調査・取材などを行い、オリジナルコンテンツ「ZINE（ジン）」を執筆、制作。
- ✓地域の図書館・商業施設や新聞紙面などと連携して効果的に発信。

◎若年層の文字・活字文化への関心喚起を図る。
◎地域住民全体への波及効果も目指す。



現地調査・取材
(イメージ)



学生へのワークショップ（イメージ）



新聞紙面での発信（イメージ）